



目標を決めて令和6年度後期スタート

12日から16日までの5日間の秋季休業をはさみ、17日から令和6年度後期が始まりました。始業式では、2年生の鈴木競さんが後期に頑張りたいことを発表(下の作文をご覧ください)しました。後期の意気込みが感じられ、嬉しく思いました。

私からは、

□後期にも、みなさんを「ぐんのび」させてくれる行事や学習がたくさんあること。その中で、6年生は、「5年生に児童会のバトンを渡す準備」と「中学校進学準備」の二刀流、1年から5年生は、「6年生と一緒に過ごす中で、よいところを学びまねること」と「次の学年に必要な力を付けること」の二刀流をしていく学期であること。

□この二刀流は、右、左…と進む竹馬のように両方やっていくことで前に進むこと。

□後期は、このような「二刀流」に「どんチャレ」してほしいと思っていること。

について話をしました。

卒業式までは91日、修了式までは94日(1年生は95日)の登校となります。後期も、学校目標の「豊かな心 まっすぐ伸びる 清水っ子～明るく かしこく たくましく～」を目指し、子どもたちの更なる「ぐんのび」を思い描き、よさをさらに伸ばしていくことができるよう、努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、後期もよろしくお願いいたします。



交通事故に要注意

秋の日は釣瓶落とし、秋になるとあっというまに日が暮れます。特に、薄暮の時間帯は、突然、歩行者や自転車を見つけてヒヤリとすることがあります。歩行者も運転者も特に注意し、交通安全に努めたいものです。

併せて、道路横断時の交通事故防止のため、お子さんを乗降車させる際は、道路を横断せずともよい歩行側をお願いします。

また、安全確保のために、荒天や体調不良等、特別な場合を除き、玄関前の駐車はご遠慮くださるとともに、迎えの際は路上駐車ではなく、学校敷地内駐車スペースをご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。



こうきががんばりたいこと 2年 ○○○○○

ぼくが後きにならなりたいこと一番は、算数のかけ算です。前きは、たし算ひき算のひっ算ができるようになりました。みんなと教え合って、くり上がりやくり下がりができるようになりました。おうちでもしゅくだいプリントでふくしゅうをがんばりました。後きはいよいよかけ算をならいます。学校でならったら、すぐおうちでもいっぱいれんしゅうをして、九九をすらすらいえるようになりたいです。そしてはやくおぼえて、九九名人になりたいです。

前きにならなったあいさつも、続けてがんばりたいです。ぼくは、クラスであいさつ会社のしごとをしています。みんなが元気にあいさつすることができるように、ポスターを作りました。それから、じぶんからもすすんであいさつをしました。あいさつをすると、みんな元気になります。ぼくもあいさつをされるとうれしくなります。だから、これからもあいさつを続けようと思います。

さいごに、そうじもがんばりたいです。そうじをすると、ピカピカになるので気持ちがいいです。おうちでもそうじをがんばっています。だから、学校でもよごれていたり、ちらかっていたりしたら、またすすんできれいにしたいと思います。来年の1年生にそうじを教える、おそうじ名人になりたいと思います。

